

平成30年度 ワカメ養殖情報第4号 (平成31年2月8日)

- 5℃以下の水温帯は、襟裳岬沖から南下し、その南端は金華山沖150海里(278km)にあります。また、西端はトドヶ崎沖から尾崎沖の10海里(19km)に近接しています(図1)。
- 2月6日の定地水温は、野田湾で6.8℃(過去平均差-0.7℃)、船越湾で6.7℃(過去平均差-1.1℃)、広田湾で7.0℃(過去平均差-0.7℃)でした(図2)。
- 1月30日における県南部湾内定点の栄養塩の値は例年並みでした。
- 2月5日の県中部地区における葉長の測定結果は116cmでした。また、1月30日の県南部地区における葉長の測定結果は99cmでした(図3)。
- 栄養塩や水温の動きに注意し養成管理と収穫を進めて下さい。

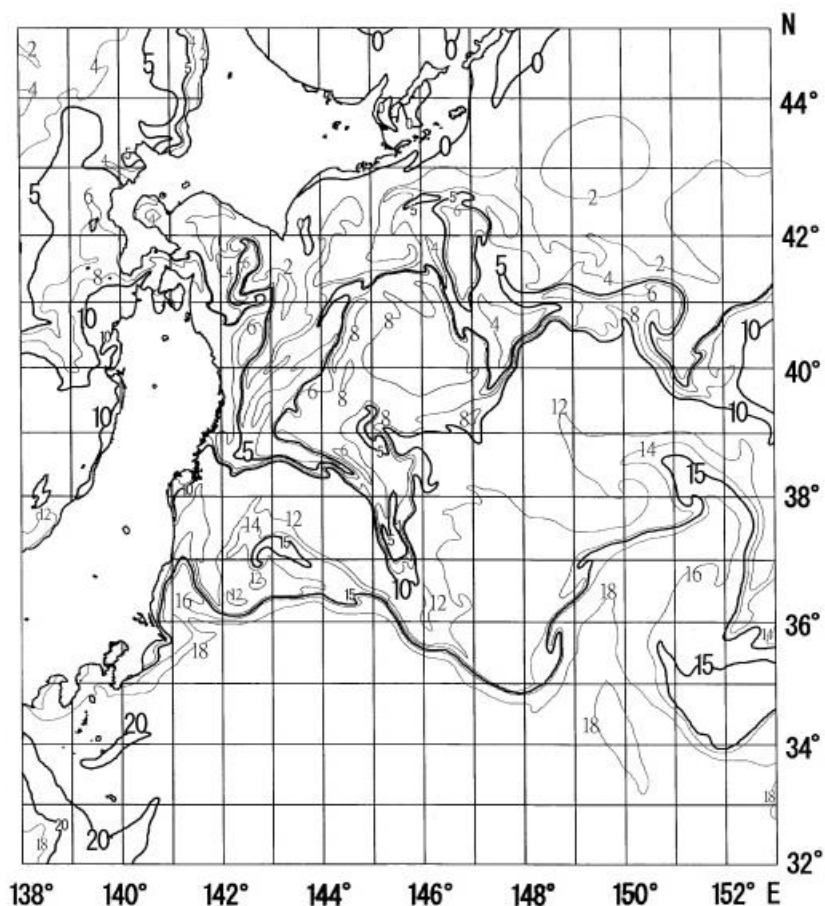


図1 本県沖合における表面水温分布(2/3~4)

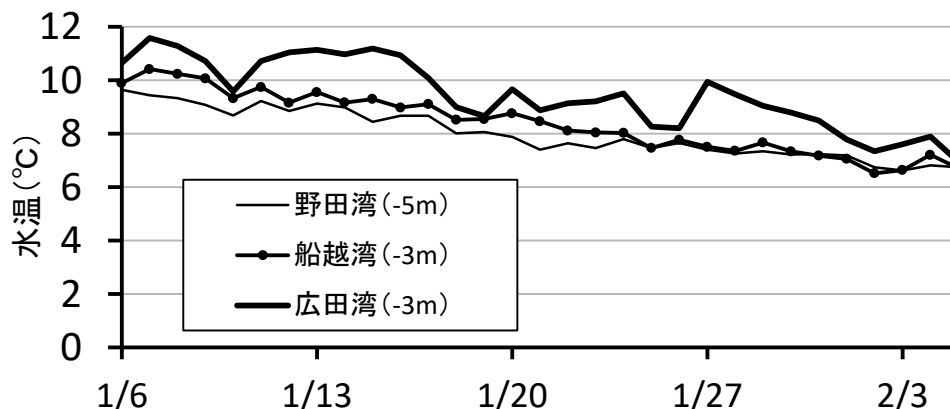


図2 野田湾、船越湾、広田湾における水温(午前10時)の推移(直近1ヶ月)

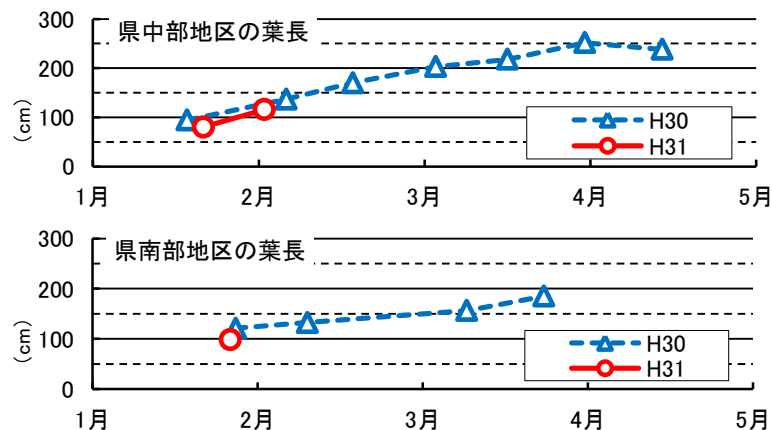


図3 本県養殖施設におけるワカメ葉長の推移

※湾内自動水温観測装置(定地)水温観測システムの設置、水温及び栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発、沖合栄養塩の分析は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています。

※当情報は水産技術センターホームページでもご覧いただけます。 URL: <http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>